

2018年度(平成30年度)事業計画書

1. 学会活動・運営の基盤強化

公益社団法人に相応しい社会に貢献する学術法人として、理事会が中心となって、目的とする公益事業推進のための体制を構築し、維持し、改革を進める。

- (1) 寄附金の積極的受け入れと寄附金税額控除法人申請準備
- (2) 若手研究者の拡充を図る。
- (3) 他事業団体との協働で学術研究・啓蒙活動・人材育成を推進する。
- (4) 事業・経費を見直して運営を効率化する。

2. 各種事業計画概要

(1) 会誌、学術刊行物の編集・発行

会誌「ビタミン」の編集、審査等を厳正に行ない、年11回発行(1月～12月を1巻)する。また、公益社団法人日本栄養・食糧学会と共同編集してJNSV(英文誌)を年6回発行する。

参考図書等の発行について検討する。

(2) 年次大会、学術講演会

① 2018年度第70回大会

開催日:2018年6月22日～23日

会場:高槻現代劇場(大阪府高槻市野見町2-33)

大会委員長:玉井 浩

大会テーマ:臨床ビタミン学の進歩

主要プログラム

一般演題発表 95題

学会賞等受賞講演

教育講演

特別講演

シンポジウム

「知って得する機能性表示食品の実態と利用法」

「臨床におけるビタミン・バイオフィアクターの有用性」

② 2018年度市民公開講座

開催日:2018年11月11日(土)

会場:名古屋学芸大学名城前医療キャンパス
(名古屋市中区三の丸4丁目1-1)

実行委員長:池田 彩子

テーマ:「次世代を担う皆さんに今知って欲しいビタミンの話」

(3) 国際交流活動

アメリカ栄養学会との連携(ASN2018に参加)

2018年6月9日～12日

アメリカ(ボストン)

(4) 学術・広報活動

- ・フェロー制度導入及び中学・高等学校での出前講義の実施について検討する。
- ・ビタミン等についての有用な情報をホームページに掲載する。
各種事業の案内・募集等を、ホームページに掲載する。
より見やすいホームページへの改善を図る。
- ・ビタミン・バイオフィクターなどに関する質問に対し正確に対応する。

3. 研究の奨励及び研究業績の表彰

(1) 2018年度表彰授与式(平成2018年度総会時)

学会賞 2件、奨励賞 2件、企画・技術・活動賞 1件、功績者 4名

(2) 学生優秀発表賞

年次大会において、学生会員の一般演題発表者の中で優秀な発表を行った者に対して授与する。

(3) 若手海外優秀発表賞

国際学会等で優秀な発表をした若手研究者を顕彰する。対象は、2018年4月1日から2019年3月31日に開催された国際学会である。

(4) トピックス貢献賞

学会誌 92巻において、会誌の充実及びビタミン学研究の進歩・発展のため貢献度の高いトピックスを投稿した研究者に対し賞を授ける。